



大田原市教職員働き方改革プラン2025



【目的】教職員が健康でいきいきとやりがいをもって勤務でき、教育の質を高められる環境を構築する

1 か月あたりの時間外在校等時間の平均（休日含む） 令和5年9月出退勤打刻システム導入

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（12月まで）
小学校 51時間02分	小学校 48時間52分	小学校 47時間02分	小学校 45時間48分
中学校 52時間38分	中学校 52時間11分	中学校 49時間11分	中学校 48時間24分
総計 51時間50分	総計 50時間32分	総計 48時間07分	総計 47時間06分

時間外在校等時間
年間平均時間帯別割合
月45時間以内 48.18%
月45～80時間 39.59%
月80時間以上 12.24%
※令和5年度調査




【大田原市立学校教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則】（令和3年度に制定）
上限の範囲 ①「1か月の時間外在校等時間の合計時間について、45時間以内」 ②「1年間の時間外在校等時間の合計時間について、360時間以内」
※ 児童生徒等に係る臨時的な特別の事情により勤時間外に業務をせざるを得ない場合、1か月の時間外在校等時間の合計100時間未満、1年間の時間外在校等時間の合計720時間の範囲内とする。（連続する複数月の平均時間外在校等時間80時間以内、時間外在校等時間の合計45時間超の月は年間6カ月まで）

NEW 共通目標 月の時間外在校等時間 **80時間以上の教員をゼロにする！**
学校は意識改革！ **行政は制度改革！**

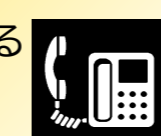
【A】勤務時間を意識した働き方を進める

- ★ 「出退勤打刻システム」の導入（令和5年9月～）
… 勤務実態の「見える化」で「勤務時間」を意識する
- ★ 教師の業務だが、負担軽減が可能な業務
… 会議時間の短縮、教材研究や成績処理の効率化、学校行事の見直し、学級事務の効率化、出張時の口頭復命等
- ★ 必ずしも教師が担う必要のない業務
… 調査・統計等への回答等
- ★ 基本的には学校以外が担うべき業務
… 登下校時の見守りや巡回指導等



【B】学校（教育委員会）体制の改革

- ★ 「学校閉庁日」の設定
「8月13日～8月16日の4日間」（平成26年度～）
「12月28日と1月4日の2日間」（令和2年度～）
「秋季休業期間の2日間」（令和6年度～）
※ 秋季休業期間は閉庁日とするが部活動等は実施可
- ★ 「電話対応時間」の設定（令和6年度～）
… 電話対応時間帯を設け、事務時間を確保する
- ★ 週授業時数29時間設定（令和6年度～）
… 各校で柔軟な教育課程を編成
- NEW** ★ 出勤簿の押印廃止（令和7年度～）




【C】学校組織・指導体制の改革

- ★ 小学校の一部教科で「教科担任制」を導入
… 教材研究の負担軽減、指導体制の構築
- ★ 小学校「専科加配教員」の配置
… 令和3年度「7校」→ 令和4年度「13校」→ 令和5年度「13校」→ 令和6年度「13校」→ **令和7年度「12校」**
- ★ その他の加配教員の配置
… 学力向上、児童生徒指導、通級指導等
- ★ 市会計年度職員「教科指導助手」「学校支援員」等の配置、「教員業務支援員」の市内全校配置

【D】部活動改革（運動部・文化部）

- ★ 「部活動の地域移行」に向けた取組
「中学校拠点校部活動制度」を導入
- ★ 「部活動指導員」を一部中学校に配置
- NEW** ★ 各中学校1つ以上の部活動を地域展開（教職員は、必要に応じて兼職兼業申請）
- ★ 週2日以上（平日1日・週末1日）を設定
- ★ 第1日曜と第3日曜（家庭の日）は部活動を行わない日




【E】共同学校事務室による事務改善

- ★ 事務処理の適正化と円滑な執行
… 学校事務の改善を図り、教職員が児童生徒に向き合う時間の確保につなげる
- ★ 事務職員による事務効率化に向けた実践研究
… 「共同学校事務室」を構成し、実践研究を推進
- ★ 給食費の公会計化（令和5年度～）
… 市が保護者から直接徴収

【F】ICT活用による事務の効率化

- NEW** ★ 校務支援システム導入
… 事務作業の効率化や業務の絶対量の削減を図る
- ★ GIGAスクール構想によって実現した教育環境を有効活用
… 学習指導の充実に加え、業務改善にも活用
- ★ 校務用パソコンの有効活用
… ペーパーレス会議、一斉連絡 等



すべては子どもたちと教職員の笑顔のために

その他の改革 児童生徒と向き合う時間の確保、教職員の健康増進と休暇取得促進に向けて！

- ◆ 国・県の動向 → 教員免許更新制度の見直し・栃木県教員構成調査の廃止（令和4年度～）
- NEW** ★ 教職調整額を4%→5%に増額（令和8年1月～）今後段階的に引き上げ
- ★ 校内環境の整備と自己の業務改善
- ★ 管理職のリーダーシップ
- ★ 教職員個々の意識改革
- ★ 休暇を取得しやすい職場環境を意識する
- ★ 先に退勤することへの抵抗感の低減

改革推進のために 実態把握と効果検証！

- ★ 市働き方改革検討委員会 … 校長・教頭・教諭・事務職員の代表と市教委で構成
- ★ 効果のあった好取組事例を参考に … 栃木県教育委員会働き方改革推進プランに掲載
- ★ 栃木県教育委員会指定実践モデル校 … R2若草中/R3大田原小/R4親園中/R5薄葉小

